

令和5年6月21日（水）

「今の一本を大切に・・・」

今週は、先々週行われた地区総体で善戦をしながら敗れた、ある部活動の生徒の皆さんに話したことを生徒の皆さんに伝えます。

惜敗した試合後、悔しい涙を多くの人たちが浮かべる中、少し厳しいかなと思いつつも、次のように語りました。

「今の一本を捨てることができなければ、明日の一本にはつながらない。明日があるからと心の中で少しでも考えている限り、今日の一本は捨えない。」

私が部活動の顧問をしているときに、いつも生徒たちに語っていたこと「この時間を1分でも1秒でも（1本を）大切にしてほしい、時間は有限だ！」ともつながります。

私たちは、当たり前のように明日が来ると信じて（それすら無意識で）生活をしています。しかし、部活動等で勝負の場面に立たされた時、結果のすべては、これまでの積み上げに大きく影響されることは言うまでもありません。

その場面において、自分を、そして仲間を信じ、自分を含めたチームの全力を出し切ることができるか……。それは、日頃の練習しかないのです。

「これぐらいでいいか……」と練習で妥協している限り、厳しい場面での「一本」を得ることは難しいと考えます。

さて、今週は、本日から期末テストが始まっています。テストを試合に置き換えると、定期テストや実力テストは、練習試合や任意の大会、夏の総体が高校等の入試と考えられそうです。その中で「一本＝1点」と考えると、学習も同じだと気付けるはずです。

学習、部活動を問わず、今、目の前の「一本＝1点（一問）」を大切に、やがて、やってくる本番で、力を発揮できるよう備えましょう。